

タイムテーブル

- 10:30 開場
11:00 主催者あいさつ 山田實 (NPO 法人 釜ヶ崎支援機構)
11:10 ひと花プロジェクトの報告 廣谷 賢 (ひと花プロジェクトスタッフ)
11:30 落語と西成よもやま話 渚家 松太郎 (上方落語集団 「なぎさの会」)
12:00 ー昼食ー畑の野菜を使った手作りカレー (カンパ制)
メンバーによるランチタイムショー
13:00 ひと花農作業地への見学ツアー (徒歩 10分)
13:30 ひと花笑劇団 公演 「愛の小荷物」
14:00 ひと花プロジェクトのあゆみ
～ひと花メンバーと会場のみなさんとおしゃべりで～
「つなぐをつくる」
14:50 ひと花小唄と閉会の挨拶
15:00 終了予定

ひと花 笑劇団

愛の小荷物

赤ん坊を残して妻に逃げられた男、木村。夫と子に先立たれた女 山下。その2人のため お人よしの林兄弟が南港を舞台に繰り広げる名作をひと花笑劇団流に演じます。



主催：ひと花プロジェクト連合体
事業主管：西成区役所 保健福祉課
西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業
協力：Voice Of Nishinari

問い合わせ：ひと花センター
電話：06-6649-7890 FAX：06-6649-7891
〒557-0016 大阪市西成区太子 1-13-15
Email：info-hitohana@npokama.org
URL：http://hitohana.org

落 語

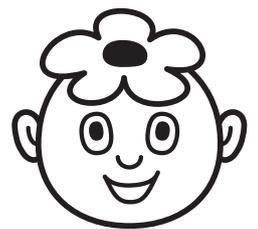
渚家 松太郎

(矢野 眞二)



上方落語集団「なぎさの会」所属 (今年で結成 48 周年)。昭和 29 年和歌山県の紀見峠付近の山中深き里に生まれる・先祖は多分、「追剥」だと思えます。17 歳から落語を始め、30 年ほど在籍する「なぎさの会」では「秘密兵器」としておそれられています。(会長の秘密を平気で喋る為) 西成区役所落語研究会を創設。西成区役所での「在籍最長記録」保持者。皆様方に喜んでいただけるよう一生懸命おしゃべりいたします。きっと・・・たぶん・・・「笑い」をお届け出来ると思えます。(笑いは健康と平和の元、世界平和のため、次いでに私を助けてと思って笑ってください。) 当日は、『親の顔』(立川志の輔 作) という根太(ネタ)を予定しています。

ひと花 小 唄



★だれが名付けた ヨイトヨイトヨイト ひと花小唄
エンヤラホイホイエンヤラサ エンヤラホイホイエンヤラサ

- 1 ここは太子のひと花庭に 老いも若きも 手に手をとって
みんなニコニコかよてるよ ★
- 2 やっと着いたか三途の川へ 六文銭をもたない私
今来た道をかえされた ★
- 3 君といつまでさまよいあるく こんなものだよ 恋というもの
しょせんはかない小唄かな ★
- 4 あれから三歳(みとせ) 流れた月日 今日も来ましたいつものところ
人と人との花が咲く ★
- 5 いきなひとだね六十路をすぎて うたにポエムに俳句をひねりゃ
かわいあのこもふりかえる ★